

平成30年度 都立学校・学校経営シート

校章		都立足立高等学校 定時制課程		教育課程の特徴	習熟度別授業(全学年英語)											
		社会性・人間性を育み、 自分の道を自分で切り開く力を育てる		基	進路指導	実績	四年制大	6%	短大	0%	専門学校	12%	就職	78%	その他	4%
基本情報	所在地	〒120-0011 足立区中央本町一丁目3番9号		電話番号	03-3889-2204		本	主な部活動	野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、テニス、卓球、水泳、陸上、ハイキング、軽音楽、美術、簿記情報処理など							
	アクセス	(1) 東武伊勢崎線 五反野駅下車 徒歩7分 (2) 東武伊勢崎線 梅島駅下車 徒歩8分 (3) 都バス[北千住から北47系統竹ノ塚駅前行き]都立足立高下車1分		校	校	校	情	学校評価	学校に対する満足度(生徒84%, 保護者97%)							
	学科	普通科、商業科		報	入学選抜	募集員	普通科男女90人、商業科男女30人									
	在籍生徒数	普通科 195人 商業科 46人		報	その他特徴	充実した高校生活を通して、自己の向上を目指す										
	その他	自立支援チーム継続派遣校	校	校	校	校	校	報	主な学校行事	実華月祭[文化祭](11月3日)、スポーツ大会(5月・10月)						
ホームページ				ホ	ホ	ホ	ホ	ホ	<a href="http://www.adachi-h.metro.tokyo.jp/">http://www.adachi-h.metro.tokyo.jp/</a>							

目指す学校 社会において活躍するための「生きる力」を確実に身に付け、教職員が一丸となって生徒の自己実現を支援する学校

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	<b>○基礎学力の定着と学習意欲の向上を図る</b> ①授業の原則(始業時間及び終業時間の厳守・授業規律の確保・授業内容の工夫)の徹底により基礎学力の定着を図る。 ②主体的・対話的で深い学びを目指した学習指導を充実させる。 ③平日及び長期休業中の補習を充実させ学力の向上を図る。 ④日本語を母語としない生徒の授業等での学習を支援する。	①教員は始業・終業時刻を厳守している。授業でICT機器を活用している教員の割合は70%を超えており、生徒の興味・関心を高める工夫をしている。②アクティブ・ラーニングの授業を積極的に実践し、生徒の意欲の向上と積極的に授業に取り組む姿を見ることができた。また、少人数教育の利点を活かし、個々に応じた授業運営を行うことができた。③成績がふるわない生徒を対象として学期末に補習授業や課題学習を実施し、基礎学力の向上に取り組んだ。また、進学希望者を対象に始業前や放課後に講習を開催した。④1～3年生の国語と社会の授業で取出し授業を実施し、日本語指導を実施し外国にルーツのある生徒への支援を行った。	
目標②	<b>○規律ある生活習慣の育成と希望する進路実現を支援する</b> ①生活習慣や規範意識を向上させ規律ある学校生活を実現する。 ②スクールカウンセラーやユース・ソーシャル・ワーカーと連携した教育相談を充実させ中途退学の防止を図る。 ③様々なきめ細かい進路指導により進路実現を支援する。 ④自立支援中核教員を中心とした「自立支援チーム」の活用を図る。	①指導が必要な行動が大幅に減少した。ホームルームや日常におけるきめ細かい生活指導が成果を上げ規範意識が向上している。②特別支援コーディネーターがSCとYSWの役割分担を行い、生徒のニーズにあった支援を実施した。生徒の情報交換を進める教育相談委員会を6回開催し、生徒が学校へ定着する取組に生かした。③進路の手引きのHR等での活用、あだち若者サポートステーションとの連携による個人面談や就職活動の講演等を実施し、生徒の進路意識が向上した。卒業生の進路決定は96%と高かった。④YSWが就労支援としてかかわった生徒数は多く、就学支援や就労支援におけるYSWの活用を今後も拡大していく。	
目標③	<b>○地域との連携強化と開かれた学校づくりを推進する</b> ①体験授業や文化祭等での学校公開を推進するとともに、学校運営連絡協議会や外部評価を活用し、教育内容の改善を進める。 ②学校説明会や個別相談会を充実させて、入学希望者の本校の教育活動への理解促進を図る。 ③ホームページの定期的な更新などにより広報活動を推進する。	①11月に文化祭「実華月祭」を実施し、12月に体験授業を実施した。近隣の弥生小学校に「実華月祭」のポスター掲示を依頼し、地域の小学生とその保護者の方の多数の来校を得ることができた。また、年3回学校運営連絡協議会を開催し、学校の状況を報告し、地域との意見交換及び情報交換を実施した。②体験授業1回、学校説明会・個別相談会を3回実施した。③HPの更新を年間56回実施し、アクセス数が9.9万回(昨年度8.9万回)に増加した。正門横の掲示ケースに学校案内等を掲示し、定時制の取組について広報した。今年度は昨年以上に都立高校全体で倍率が低下し、定時制課程の志望者が大幅に減少した。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	27年度		28年度		29年度		今年度		31年度	32年度	33年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	学校に対する満足度[入学してよかったと思う生徒](%)	90	80	90	84	90	84	90	81	95	95	95
目標②	生活指導上の決まりをきちんと知っている生徒の割合(%)	100	91	100	88	100	77	100	90	100	100	100
目標③	外部評価「開かれた学校」への肯定的な評価(%)	80	75	80	75	85	85	90	85	95	95	95